2019年

12月号

洋友会大東地区だより

第213号

発行 令和元年12月6日 三洋電機洋友会大東地区 発行責任者 静山 純一 編集責任者 中山 良夫

◇秋のバス旅行でキリンビール神戸工場見学とランチバイキングを楽しみました

大東洋友会秋のバス旅行は、夜中の雨 もすっかり止んだ 11月 14日(木)に40名の 参加で実施しました。

洋友会館前を定刻の 8 時 50 分にスタートし JR 住道駅へ、そこで残りの参加者を乗せ、近畿道 門真ICから中国道西宮ICを目指して出発しました。今回のバス旅行は、大東洋友会設立 30 周年ということで、今話題の神戸ガーデンリゾート道の駅フルーツフラワーパーク見学と神戸ホテルでのランチバイキングを中心に企画しました。



(フルーツフラワーパーク前)

フルーツフラワーパーク【写真】についたのが、10 時 30 分で食事時間までたっぷり 1 時間あり、各々パーク内の見学をすることになりました。ところが、当日は寒気の影響で肌寒く、また時期的にフルーツもなく、花もちらほらと咲いている程度で、見学時間を持て余し気味の方が多く見受けられました。ただ、モンキーズ劇場を見られた人も多く、モンキーの芸に自分が納得した金額のお金を払うという珍しいシステムとなっていました。

待ちに待った神戸ホテルランチバイキング【写真】が 11 時半から始まるので、多くの人がレストラン前に集まってきました。洋友会の席が決まっており、そこを拠点に各自が料理の並ぶエリアに一目散に向かいました。プレートに好きな物を好きなだけ取って戻ってきました。後は、食事を楽しむのみで、和気あいあいと気の合った仲間と食事を楽しんでいました。料理の種類も多く、デザートもあり、何度も料理を取りに行って、大いにランチを満喫できたと好評でした。

次に向かったのは、待望のキリンビール神戸工場【写真】でした。ここでは、三種類の出来たてビールを試飲できるとのことです。麦芽やホップ等使用材料の説明を受け工場見学をスタートし、「1番搾り麦汁」と「2番搾り麦汁」の差を味わったり楽しく工場見学ができました。その後が、試飲タイムで神戸工場限定の「チーズ味柿の種」をあてに黒ビール・プレミアムビールと合わせて3種類のビールを飲み比べ、多くの方が至福の時を過ごせたことでしょう。私も含めビールを飲めない人は、ノンアルコールビールやコーヒー、ジュースなどで、喉を潤しました。

次に向かったのは、すぐ近くにある「かねふくめんたいパーク」です。明太子工場を見学できると共に、明太子の直売店、子供たちも楽しめるめんたいランドがあります。工場見学で作業工程の説明を受けたあとは、直売店に直行しました。明太子が入ったジャンボおにぎりが人気とのことで、おにぎりを買われた方も多くいました。やはり、メインは生の明太子です。試食でお

いしかったので、売場はお客で大混雑している中、何とか目的の物をゲットすることができました。今回の旅行は、近場でしかも目的地が全て近距離にあるため、出発時間を遅く、帰着時間が早くなり、余裕のある旅行ができました。たまには、こういった近場もいいね、というご意見をちらほら耳にしました。

大東までの車中は時間的に短く心配していましたが、恒例のビンゴゲームが大いに盛り上がり 到着時間までに終了することができました。

次回「春のバス旅行」は、これからも楽しい旅行になるよう企画してまいりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(担当 森山)

<参加者へのインタビュー>



秋と言えば"祭り"、祭りと言えば"だんじり"、だんじりと言えばこの方、と言うことで今回は**古木信好(82 才、テレビ出身)**さんにインタビューしました。

―― ご参加いただき有難うございます。大丈夫だったのですか?

古木 10月だとしんどいけど、11月やったさかいね。

―― いえいえ、旅行ではなく、祭りの話なんですが。雨の日が多かったでしょう?

古木 僕が関係してる三箇菅原神社の祭礼は、10 月 19·20 日が本祭でね。祭りは、その1週間前の土・日の 12 日・13 日から始まるんやけ

ど、12日はあの台風 19号の襲来した時でね。当然中止や。本祭もあんまりええ天気やなかったけどな、何とかやれて良かったよ。

だんじりに雨は天敵ですからね。

古木 そやねん。被災された方々にはお見舞い申し上げるけど、それにつけても祭りが実施できるちゅうことは、ほんまに幸せと思うわ。

一 今までに雨で流れてしまった年もあるのですか?

古木 それはない。本祭だけは"雨天決行"なんや。

一 えぇ~、だんじりが水浸しですよ!

古木 だんじりの市中曳行はできへんけど、そこは先人の知恵でね。神社境内にだんじり 4 台の屋台倉庫が並んでるんやけど、扉が本殿に向かって開くようになっとってね。雨の時は、扉を開けて、だんじりを少し引っ張り出してやるんや。

--- 執念ですね。

古木 一時期は、曳き手不足やら、住民の意識低下や多様化やらで宵宮だけの活気のあらへん状態が続いとったけどな。岸和田に代表されるようにね、今、全国的に「祭り文化」が見直されとってね。お陰様で、三箇菅原神社の祭礼は、ここ近在では最も賑やかな祭礼と言われてる

んや。

―― 夢中になるはずですね。ところで、だんじりのミニチュアの制作はどうなのですか? 古木 ミニチュア言うても 1/10 サイズの全高 50~60cm やさかいね。僕ももう傘寿を過ぎたんやで。目も見えんし、体力ももたんわ。

一 全部で何台作られたのですか。

古木 18 台かいな。洋友会本部の「洋友」にも書かせて貰うたけど、宮大工の真似事から垂れ幕の刺繍まですべて独学。我ながら、ようやった思うわ。

そろそろ世代交代ということですか?

古木 だんじりの制作の方はともかくとして、祭りの方はね。祭りは"伝承文化"やさかいね。如

何に継承していって貰えるか。こらね、ほんまにしんどい。今の子はいろいろな楽しみを持っとったり、知ってる。やけど、先に言ったように「祭り」が見直されてるのも事実。

教え方も難しいそうですね。

古木 若中と呼ばれる次世代の皆さんがおってね。勿論、相談にはのるけど、思うようにやってくれたらええ。むしろ、任せることが出来るのは幸せや思てる。

―― 祭りの話に夢中になってしまいましたが、ご家庭の方はどうなのですか?

古木 来年、孫が結婚するんや。

地域のことは後進にみんなバトンを渡せることが出来た。奥様と"ひ孫"の誕生を今から楽しみにしていると目を細めて語る古木さん。本日はバス旅行への参加、インタビューにご協力いただき大変ありがとうございました。

(聞き手 池本)

◇第63回歩こう会で旧福知山線の廃線敷きを歩きました



今回(11月20日)は旧福知山線の廃線敷を歩きながら武庫川の景観と紅葉を楽しんでいただけるコースを企画し、JRトラブルなどで時間が遅れましたが生瀬駅に 19 名の方が集合いただきました。恒例の栄養ドリンク飲み、多少寒いながら天候もよくウォーキング日和と話しながら出発しました。最後尾の役員が歩きかけた時、電車を乗り過ごした 1 名の方が間に合って合流され、最終的には 20 名のご参加となりました。

国道 176 線の狭い歩道を抜け廃線敷入口でトイレ休憩の後、廃線敷ウォーキングをスタートしました。北山第 1トンネルでトンネルウォーキングをまず体験、その後最長の北山第 2トンネル (413m) に挑戦、今回は懐中電灯も多く安心でしたが、先の見えない暗闇を実感いただきました。トンネルを抜けた途中では紅葉や岩山や急流の景観を楽しんでいただきました。北山第 2トンネルを出て急流が見どころの小広場で待望の昼食となりました。

昼食後は清滝尾トンネルを抜け、第2武庫川橋梁前で記念の集合写真を撮りながら廃線敷ウォーキングを楽しんでいただきました。親水広場ではここの方が昼食によかったとのお声も受けましたが、見頃の紅葉を愛でての休憩となりました。

最後の長尾山第 3トネルを抜け、武田尾側廃線敷入口に到着し廃線敷ウォーキングが無事終了しました。旧武田尾温泉の温泉橋を見て JR 武田尾駅前で解散となりました。

JR トラブルなどハプニングもありましたが、全員無事終了でき何よりです、枕木や砂利道で思いのほか疲れもありますので家まで気を付けてお帰り下さい、また洋友会の行事をよろしくお願いしますとの静山会長挨拶で締めとなりました。トンネルなど初めてのご体験もあり、これまでと違った歩こう会となりました。お疲れ様でした。

(担当 榎本)

<参加者へのインタビュー>

今回の歩こう会参加者で最高齢の**藤田之一さん(88歳・オーディオ事業部出身)**に近況を含め お伺いしました。

お早うございます。ご無沙汰です。



藤田 お早うございます。春に「米寿のお祝い」を頂きありがとうございました。誕生日まで半年も前に届いたのでびっくりしました。

おめでとうございます。誕生日はいつなのですか?

藤田 誕生日は9月15日なので、今は名実ともに米寿となりました。

―― 久しぶりにお会いしましたが、歩こう会常連参加の藤田さんは今年初めての参加ですか?

藤田 昨年11月の天竜寺と嵐山周辺の散策に参加してから1年ぶりかな。

— 久しぶりの参加ですが、何かありましたか?

藤田 今回は特別で、水曜日が日程的に具合が悪いのや!自治会や老人会の会合や行事は すべて水曜日になってるねん。

— ところで今、野球(審判)は続けてられるのですか?

藤田 野球は3年前に卒業させてもらった。だから今、日曜日はいつも暇や。若い頃(現役)より、日本軟式野球連盟大阪支部の「審判・審判指導員」として日曜日は年中大阪府内のどこかのグランドに出かけていた。大東市は今でも時々審判を頼んで来るんや!そしたら娘に車を借りて出かけている。

―― ところで今日は水曜日ですが、参加していただいたのですネ?

藤田 今日は女性の集まりのため(自治会への参加を)勘弁してもろうた。

―― 野球の審判は大変な重労働と云われていますが、審判をやめて今運動は何かしているのですか?

藤田 毎日1時間程度(約6km)を歩いている。夏は朝5時から、でも今は寒いので10時頃から歩いている。

一 永いこと茨木市大住町にお住まいですが、地域ではどのようなことをされていますか?

藤田 現在は自治会の副会長、茨木市老人連合会の理事、大住町老人会長を担当している。

―― それでは結構忙しい毎日ですネ!

藤田 毎日ではないが、毎月第1水曜日に理事会があり、行事はほとんど水曜日に実施されているので洋友会の行事もご無沙汰になっている。

88歳になっても元気な藤田さん。若い時から野球(審判)一筋の生活を続けてきただけに、健康には常に気をつけているとのこと。現在も医者要らずの毎日を過ごされています。自宅を新築され、子供さんご家族との充実した生活、毎日の歩きと地域社会の活動が生活の張り合いになっているようです。これからも時間をみつけて洋友会活動への参加を約束していただきました。

(聞き手 静山)

◇囲碁クラブの活動報告

☆大阪地区オープン囲碁大会で中村さん(大東地区)が優勝

大阪地区のオープン囲碁大会は3ヶ月に一度開催され9月25日に行われました。大東地区から参加した中村さん【写真】が4戦全勝で優勝されました。この大会は事前申請も必要なく、当日受け付けてもらえます。他地区の人も自由に参加できます。

対局前の雑談で大東地区は強いと話題になりました。関西地区親善囲碁大会の団体戦で 4 連



覇を達成したのが、強く印象に残っているためと思っています。「いやいや少人数で打っているため、勝ったり負けたりでなかなか昇段しません」と説明するも、多勢に無勢前回の二段で申請しましたが、三段で打ってと言われ、三段で打つことになりました。

•1回戦(四段の人と対局):黒中押し勝ち

右辺中央の白石を殺しにいき、生きられてしまいました。お返しにと黒の大石を1眼にさせられました。あと1眼を作るには周辺の白石が多す

ぎる絶望的な状況となりました。あちこちともがいている内に、白が一瞬、緩い手を打ったため1眼ができ大石が生きました。次は黒の反撃とばかりに、左辺白の大きな陣地に攻め入り、上下に分断しました。数えてみましたら、20数目の黒勝ちとなりました。

•2 回戦 (四段の人と対局):黒 6 目勝ち

切った張ったの派手な戦いは行なわず、お互いにたんたんと地の取り合いとなりました。白は左辺に大きな地、黒は中央に大きな地を確保しました。並べたら黒6目の勝ちとなりました。

•3 回戦(八段の人と対局):黒中押し勝ち

初段、二段の時に対局し、7 子や6 子置いても、いつの間にか白の碁にされて、負けていました。 今回は5 子置きとさらに厳しい対局となりました。守りよりも攻めという方針で臨みました。左 辺の星の黒にケイマがかりをしてきた、上下の白を分断し上の白石を攻めました。お互い右へ 一間飛び、もう一間飛んだところで白は上辺の黒地(?)に割って入りました。黒は(3・3)に手 を戻し上辺の黒石の生きをはかりました。次に白石を切断し、白も黒石を包囲するという構図 になりました。包囲された黒石が何とか生き、白石を仕留めました。

形勢不利と判断した白は下辺の黒石を強引に切断し取りに来ました。黒が逃げ、白が追うという展開となりました。いつの間にか逃げている黒石が追いかけている白石を包囲する形となりました。両者の攻め合いとなりましたが、黒が1眼確保し白石は眼なしとなり、白の大石を殺しました。白は最後に最初に戦った黒石を攻めにかかりました。黒は生きればよいという軽い気持ちで打ち、生きた時点で白は投了しました。

•4 回戦(六段の人と対局):黒中押し勝ち

布石は一般的な展開で終わりました。中盤にかかり、天敵を破った勢いに乗って、白石を切断し一方の白石を攻めました。白も黒を攻めながら逃げましたが、黒は中央の黒石を援軍に白石を包囲しました。白石に眼がなく投了となりました。

表彰式終了後、次回から四段で打ってと言われ、一日で 2 段階昇段した喜びよりも、次回からの厳しい対局が、頭をよぎりました。四段らしい碁が打てるよう、益々精進しなければと思いながら、帰途につきました。

(報告者 中村正明)

◇カラオケクラブの活動報告

☆大阪地区カラオケクラブ「絆会」との交流をしました

11月28日(木)、レインボーに於いて絆会と大東カラオケクラブ代表の交流会が実施されました。女性4名を含む総勢23名の賑やかな交流会となりました。40名収容の部屋でゆったりした雰囲気の中、各員3曲ずつの持ち歌を熱唱して盛り上がりました。静山会長の万端の準備と、松浦さんのプロ並の流れるような司会進行で12時スタート18時終了となりました。



6時間があっという間に過ぎ去り、絆会の皆様と の交流を一段と深めることができました。

従来歌の方では押され気味でしたが、今年は大東カラオケクラブのメンバーの精進目覚ましく、とても良い勝負に持ち込めたとの大方の評判でした。健康に磨きをかけて来年の再開を約束しながらお別れしました。

(担当 池内)

◇2019年度完歩チャレンジキャンペーン情報

9月から始まった完歩チャレンジキャンペーンも3か月が経ちますが、早速達成者の報告がありましたのでご紹介します。

上級達成者 小田嶋 秀雄様、 喜多 英二様

中級達成者 中村 正明様

達成された会員の皆様、ご苦労様でした。健康維持のため引き続きウオーキングを楽しんでください。来年の定期総会時に改めてご紹介し、表彰したいと思います。

チャレンジャーの皆様で達成された方は、大東地区までご報告をお願いいたします。

(担当 大橋)

◇企業スポーツの試合結果報告__

☆ラグビー強化試合結果

11月9日(土) ○42-35 対豊田自動機シャトルズ (パナソニックグランド)11月24日(日) ○64-0 対清水建設ブルーシャークス (パナソニックグランド)

☆アメフト X リーグ レギュラーシーズン

第6節 11月2日(土) ●7-17 対オール三菱 (神戸市王子スタジアム)

第7節 11月17日(火) ○41-9 対エレコム神戸 (神戸市王子スタジアム)

第7節が終わりパナソニックは5勝2敗で3位となり準決勝に進出しました。準決勝進出チームは、 富士通、オービック、パンソニック、エレコムの4チームとなります。

尚、準決勝は、11月30日(土)でオービックとの対戦になります。

(担当 中山)

◇今月度プルタブ収集のご協力者を紹介します

・増田 松太郎様 ・森西 泰年様 ・花田 盛文様 ・小西 昌様 ・中野 正明様 ・片山 忠義様 ・岸添 茂様 ・茂谷 博様 ・小田嶋 秀雄様 ・赤松 剛平様 有難うございました。引き続きよろしくお願いいたします。

◇洋友会契約保養施設のご案内

現在、洋友会では、会員の皆様への福祉還元として「セラビーリゾート泉郷」と契約(無料)し

会員価格にて施設を利用していただいております。ご利用ガイドは、地区だより11月号に同封しております「2019ガイドブック」を是非見ていただき多くの会員の皆様のご利用をお願いいたします。また、この度、パナソニック OB 会(松愛会)が契約する保養施設を三洋電機洋友会も利用できるように検討しております。スケールメリットを生かした取り組みとして会員の皆様への福祉還元としていきたいと思います。決まり次第ご連絡いたします。

<u>◇在籍会員数</u>

会員総数 511名(2019年11月25日現在)

◇編集後記



12月に入りましたが、会員の皆様はいかがお過ごしですか。今年は、インフルエンザが例年になく早く流行しているそうです。早めに予防接種を受けるようにしてください。来年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックの年となります。土壇場に来てマラソン会場が、東京から札幌に代わりましたが、いろいろな意見が出ております。振り返って考えてみますとなぜ真夏の猛暑の時期の7月に開催されるのかそこが、そもそもの問題なように

思います。選手ファーストで考えれば気候の良い秋口の開催でよかったのではと思いますが、 決まった以上大会を成功させるためにも万全な対応をお願いしたいものです。

年末に向けてお忙しいとは思いますが、くれぐれもお体を大切にまた、防犯対策として戸締りなどには気を付けてよい年を迎えていただきたいと思います。(Y•N 記)

洋友会大東地区会員の皆様へ

本年も洋友会活動へのご支援・ご協力を頂き大変ありがとうございました。来年も役員一同 皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思いますので引き続きよろしくお願いいたします。 来年も皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。

洋友会大東地区 役員一同

洋友会大東地区宛の連絡・記事投稿は下記FAX又は、E-メールでお願いします。

TEL•FAX 072-870-3400

Eーメール info@yoyu-daitou.daa.jp

洋友会大東地区ホームページアドレス

http://yoyu-daitou.daa.jp/